

一般質問とは

議員が、村のさまざまな施策について村長や教育長に対して質問し、時には是正を求めながら、新たな施策の提案や意見を述べ、村政をより良い方向へ導くものです。

問 村発足70周年の取り組みは

答 新たな村政運営の契機とする

問 事業の目的や概要はいかに。

答 70周年の節目を村民全体で祝うとともに、多くの先人が築いてきた歴史を振り返ることで、シビックプライド（村に誇りや愛着を持ち、地域社会に貢献する意識）を高め、さらに将来を展望し、新たな村政運営の契機とする。令和6年度から3年間をかけて、啓発情報発信活動に注力しながら、記念事業、関連事業、記念式典、記念誌の発行などを通じて、村民の心に刻まれるようなさまざまな取り組みを展開していく。



新政とうかい
川崎 克彦 議員



70周年記念ロゴマーク入りのトートバッグ

問 取り組み状況と成果、課題はいかに。

答 小・中学生を対象に「記念ロゴマーク」を募集し、投票で選出されたグランプリ作品を活用して、のぼり旗や缶バッジなどを制作し、啓発活動を行っている。その他、地域住民や団体が企画したイベントの啓発効果は大きく、これまでの取り組みや反応に一定の成果を感じている。課題としては、さらなる機運醸成と、記念事業・関連事業の立案と実施である。

問 給食無償を含めた子育て支援策は

答 小学生から高校生まで給付金支給

問 3月議会の新政とうかい代表質問の少子化に関する質問で、子育て世代の移住・定住を促す観点からも学校給食の無償化を要望した。一方、村は今年度から子育て世帯に向けた支援強化パッケージにより第2子から保育の無償化、在宅育児手当の支給などを行っているが、現在の物価高騰の状況を踏まえ、学校給食の無償化を含めて子育て世帯にどのような経済支援を考えているのか伺う。

答 近年の物価高騰によりさまざまな物の費用が上がっている。子



新政とうかい
笹嶋 士郎 議員



多くの村内生徒が通う東海高校

どもたちが学びの機会を失うことがないよう、小・中学生の児童生徒を持つ世帯に対し、経済的な支援が必要と考える。具体的には、小・中学生に給付金の支給実施を検討している。

問 子育て世帯は、小・中学生だけでなく幼児から高校生も含まれる。高校生の居る世帯は、通学・受験とお金がかかる。高校生までを対象と考えるべきでは。

答 高校生についても学習費のかかる時期であることから、支援の対象として考えたい。